

緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境と美しい景観の創造をめざして



日造協ニュース

2020.12月 通巻 第561号

Japan Landscape Contractors Association NEWS

発行: 一般社団法人日本造園建設業協会 編集: 広報活動部会 <http://www.jalc.or.jp>
 〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-2 本郷二村ビル4階 TEL:03-5684-0011 FAX:03-5684-0012

本号の主な内容

- 2面 【学会の目・眼・芽】新型コロナウイルス感染症と公園
 (公社)日本造園学会副会長、千葉大学大学院園芸学研究科 准教授 柳井重人
- 2・3面 【特集】第37回全国都市緑化ひろしまフェア
 「ひろしま はなのわ2020」が閉幕
 (一社)日本造園建設業協会 事業委員長 正本大
- 4面 【ふるさと自慢】新潟県 本間優子(グリーン産業)
 宮鳥屋野潟の白鳥と日本酒 酒蔵が出揃う「酒の陣」は圧巻
 【緑滴】秋田県支部 阿部彩也香(株)香楽園
 自然の中で楽しむ秋田の郷土料理

技能五輪全国大会 11/13-11/16 無観客で実施

中野・浦辺ペアが金賞受賞



造園競技の様子

第58回技能五輪全国大会は、11月13日～16日にかけて愛知県で開催された。42職種の競技の一つ造園競技は、小牧市総合運動場において(昨年と同じ会場)、14～15日の2日間で競った。

今回は、新型コロナウイルスの影響により、無観客の中関係者のみでの実施、当日の様子はWEBで配信された。

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者(原則23歳以下)を対象に、技能競技を通じ、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性や必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成に資することを目的として毎年実施する大会で、造園競技の実施には日造協と(一社)日本造園組合連合会が協力している。

なお、技能五輪国際大会が開催される



金賞受賞作品

前の年の大会のため国際大会の予選が兼ねられ2名1組での作業となり、優秀な成績を収めたペアが国際大会(中国・上海大会)への出場となる。(コロナの影響で国際大会は2022年に開催が延期)

そのため、国際大会を踏まえた競技課題となり、5×3.5mの区画に石積みの花壇、小舗石や敷石の敷設、延段などの石作業、ベンチの木工作業、ロックガーデン、芝張り、植栽等で実施。

結果、佐賀県の中野太一(㈱伊万里春光園)、浦辺知菜莉(㈱近江造園)ペアが金賞を受賞。

今後の業界を担う技能者の登竜門となるこの大会でもあるが、出場した選手は、大会当日まで重ねた練習や、競技において



出場した選手



造園競技会場

樹林

(一社)日本造園建設業協会理事
 高須賀緑地建設(株) 代表取締役 高須賀 盛満



「go to」へ～植物と魔(鬼)除けの心～

とから名付けられたようです。

2020年10月、今もなお世界中で脅威を振りまいっている新型コロナウイルスですが、まだまだ終息が見えない中、日本では「with Corona」として、医療従事者をはじめとする方々はもとより、国民の一人ひとりがいろいろな事に目を向けて、お互い気付き合うことによって、「stay home」から「go to」へと少しづつ世の中が前向きに進みだしているように感じられます。

3密の回避により中止されていた数々のイベントですが、最近「鬼滅の刃」なる映画が空前の大ヒットという記事を目にしました。

コロナ禍で自粛を続けてきた中やっと映画館に人が集まるようになってきたのだと、やはり世間が少しづつではありますが前向きに進んでいるのだと、そのニュースを聞いて私は改めて実感いたしました。

先の映画にも出てくる「鬼」とは日本古来より人々にとって恐怖の象徴であり、目に見えない何かが命を奪っていく流行病や人知の及ばない自然災害などは鬼の仕業とされてきました。皮肉なことに今のコロナウイルスを連想させます。

しかしながらその正反対に古くから家屋に使われる鬼瓦など病気や災害を防ぐ、いわば守り神的な立ち位置としての「鬼」も我々の生活の中に存在しているようです。

私たちの身近な植物にも、その品種の中で特に大きいものや荒々しく力強そうなものには頭に「鬼」がついたものが多々見られます。

鬼薊、鬼胡桃、大鬼蓮…名前の由来は諸説いろいろなものがある様ですが、例えば「オニユリ」はユリの中でも花が大きく、いかにも強そうな赤鬼を連想させるところから、「オニノヤガラ」はその形が鬼の矢に似ているこ

ては他の選手の出来栄えと見比べることにより、さらに成長することができたであろう。

受賞者の方々をはじめ、これから造園を担う方々の今後の活躍が期待される。

技術委員会技能五輪等部会長 坂元博明

その中でも特に「ヒイラギ」は鬼除けの代表的な樹木なようで日本各地に節分の際にはイワシの頭と合わせて柊として門口に挿すといった風習が見られるようです。

だいたいどの樹木も風水的な考えに基づいて鬼門といわれる敷地の北東側に植えられる事が多いようです。

古来より植物も科学的な根拠などではなく、心の支えとしていろいろな「鬼」から人々の生活を守り続けていたのかもしれませんね。

余談ではありますが、先程の話題の「鬼滅の刃」という作中でいわゆる魔除けの木として「藤の花」が登場します。

興味本位で伝承や通説を調べてみましたが、花に毒があったり、神社に多く見られたりと、それらしきことは見受けられるのですが、はっきりとしたものは見つけることはできませんでした。

牧野富太郎著「植物一日一題」にも藤について書かれた章があるのですが、魔除けについての文節は見受けられませんでした。

興味を持たれた方は「stay home」な時間を使ってご自分で調べてみるのも面白いかもしれませんね。

2021新年造園人の集い 【開催中止】のお知らせ

毎年恒例の「新年造園人の集い」は
 新型コロナウイルス感染症拡大防止
 の観点から中止となりました。

【造園用フルハーネス型墜落制止用器具の販売】

★日造協では、技術委員会安全部会を中心に労働安全衛生規則の改正に伴い造園作業に適したフルハーネス型墜落制止用器具を企画してきました。

この度、日造協安全部会の群馬庚申園(株)様から「造園用フルハーネス型墜落制止用器具」を会員の皆様へ特別価格で提供とのご案内がありました。

ご希望の方はURL(<http://shop.kousinen.com/>)よりお申し込みください。



(一社)日本造園建設業協会は2021年11月に創立50周年を迎えます。

第37回全国都市緑化ひろしまフェア 「ひろしま はなのわ 2020」が閉幕

1. 概要

第37回全国都市緑化ひろしまフェア「ひろしま はなのわ 2020」が11月23日閉幕いたしました。日造協広島県支部もフェア実行委員会の一員としてさまざまな活動へ参画してまいりました。

広島としては第14回（1997年）に広島市での開催以来2回目のフェアでした。

この度のフェアは全国では初めて県内

一円23市町すべてが主催者となり実施するという広域型開催の緑化フェアとなりました。かつ開催期間も250日間という長期にわたるものとしました。

集中展開期間としてメイン会場を3月19日から5月24日まで、協賛会場（4会場）や県内一円でのスポットイベントは3月19日から11月23日までの開催と2本立ての進行となりました。

2. フェア開催まで

今から約5年前、県内の緑化関連団体連名で緑化フェアを県内一円で開催してもらえるよう要望書を提出したところから準備は始まりました。それから少しづつ機運を高め、緑化フェア候補地として名乗りを挙げてもらえることとなりました。

フェアの計画を温める中、平成30年7月、西日本を襲った広域豪雨災害によって、いったんは災害対応一色となつた広島では緑化フェア開催準備が進まず、開催そのものが危ぶまれる事態となりました。

中止や開催時期延期など意見が分かれる中、災害からの復興に対して精神的な一翼を担うものとして、また、原子爆弾が投下

された昭和20年、「75年間は草木も生えない」といわれた広島が多くの方々の支えによって今の姿があることを知つていただくものとなるよう、オリンピックイヤーに開催することで調整されました。

最終的に予定通りのスケジュールでフェア開催をすることが決定され、第一回フェア実行委員会は平成31年1月に開催されて以降、短期間に急ピッチに準備が進められました。

並行して緑化業界では、広域的な活動を連携して進めるため県内緑化関連11団体で構成する協議会を結成しました。協議会では、県内一円での緑化イベントの実施などについて検討を進めました。

3. 会場

メイン会場として、野球ファンには思い出深い旧広島市民球場跡地が選定されました。約4ha弱のコンパクトな会場です。この会場を囲い込むのはフェンスではなく、球場のスタンドを模った盛土に

ふんだんに植えられた草花で囲い込む花の仕切り「はなのわ」です。テーマカラーが次々と変化するデザインとなっており、会期中何度も大胆な模様替えをしてきました。



メイン入り口からの風景（左上）と「はなのわ」の様子



集中展開期間終了時のスタッフ



メインゲートを入ると広島の風景をうみ・まち・さと・やまとゾーンでぎゅっと凝縮された「ひろしま百景花壇」がお迎えします。

やまと景にたどり着くと帝釈峠の雄橋を再現したミニチュアや日本神話の女神、伊邪那美命が広島に祀られている伝説を伝える多肉植物でコレクションした巨大モニュメントが作られました。

また、丹下健三氏によって設計された平和大通りと直交し原爆ドームに向かう景観軸に沿って設けられた広島の戦後復



まちの景へやまと景の「伊邪那美命」（上）やまと景の「雄橋」（下）

学会の目・眼・芽 第113回

新型コロナウィルス感染症と公園

（公社）日本造園学会副会長、千葉大学大学院園芸学研究科 准教授 柳井 重人

この稿を著している時期、我が国では新型コロナウィルスの第三波の到来がはっきりしてきた。

春先の第一波、7～8月にかけての第二波を含め、2020年（令和2年）は、コロナ禍に翻弄される一方、新たな方針の導入が進んだ年でもあった。

筆者が係わる大学の授業や学会での学術発表はWebの活用が前提になり、それは各種の会議などでも同様であった。

大学、公共団体、民間企業などから、コロナ禍における生活様式や人々の意識に係わる様々な調査データが公表された。目にした多くのデータは、公園

や都市の緑の存在や利用を肯定的に捉えるものであった。

また、国土交通省や関連団体、国際的にはWUP（World Urban Parks）など、公園の意義や「新しい生活様式」を踏まえた公園利用のあり方などに関するメッセージを発した。

公園に係わる取り組みは、いわゆる「三密」を避けるために公園利用を制御する方向と、「新しい生活様式」に対応した公園利用を推進する方向との2つがあった。

前者は、公園への入園の一時的な禁止、公園内の建物への入館の禁止、イベントの中止などであり、感染拡大期

によくみられた。

子どもたちのための遊具を利用できないようにしたり、公園の名所になっている花壇の花を刈り取ったりした例もある。

より適切な手段を選択できたのではないか、という例もあったかもしれない。

◆
後者では、社会実験を含め、興味深い取り組みが進められた。

在宅勤務者の増加をうけた公園へのオフィス空間の設置、キッチンカーの営業、公園の駐車場でのドライブインシアター、公園の魅力や利用の仕方をSNSや漫画で伝える試みなどである。

これらは、一時的なものか、継続的に取り組むべきなのかを見極める必要がある。

いずれにせよ、コロナ禍における公園利用に関する取り組み等については、その妥当性、効果や課題などを科学的、客観的に検証・評価して、公表していくなければならない。

また、忘れてはならないのは、「なぜ公園は必要なのか」という本質に対する問いかけを続けることではないか。

機能的な都市計画・整備に対する都市の冗長性・余剰の確保、生活者の目的性のある行動に対する人間の本能的な欲求の充足や心身の健康、このような視点を含め、公園の社会的意義を再定義する必要がある。

そして、多様な議論を行うための産官学民のプラットフォームを形成することが、学会の重要な役割の一つであると考えている。



原爆ドームへの軸線上に、復興の歴史を綴った動線を設置。来場者の短冊も取り付けられた

興の歴史を綴った動線「思い出年表」が設けられました。ここでは、来場者の方にそれぞれの時代の思い出や、願い事を書いた短冊を取り付けてもらいました。

その周辺には「にっぽんピースガーデン」「ひろしまお祭りガーデン」として、県内、国内の自治体、メーカー出展花壇が設けられました。

高校生の関わる庭園出展も3カ所整備されました。そのうちの1カ所には日造協で開催されている全国造園デザイン



日造協「みどりの広場プラン賞」の受賞作品コンクール「みどりの広場プラン賞」の受賞作品が並びました。

また、企業・団体がテーマに沿って出展する「ひろしま未来ガーデン」もガーデン・バルコニータイプ、ベランダ・バルコニー・屋上緑化タイプ、まちなか修景タイプに分かれて50ブースが出展されました。

当初は募集したものの参加者が埋まるかどうか心配されましたが、予定区画以上の反響がありフェアへの期待感を感じさせるものとなりました。

加えて県内農業高校や特別支援学校で育てられた草花によるハンギングプランターや花壇修景も彩りを添えるものとなりました。

川の多い広島の特徴を生かすために河岸緑地も会場として取り入れ、たねダン



「にっぽんピースガーデン」と「ひろしまお祭りガーデン」



協賛会場の様子



河岸緑地花壇

5. おわりに

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、本フェアへの来場関係者は大きく制限を受けました。改めて公園緑地のあり方に注目が集まり始める中、コロナ禍においてフェアを開催できたことは、大きな意味を残し、意義あるものになったと感じております。今後、本会場は公園として再整備される予定です。平和の歴史を刻みながら国内外から人々

が集える場となるよう、私どもも提案を発信していきたいと考えています。

2022年3月には熊本、6月からは恵庭で緑化フェアが開催されます。そのころには国内外が平素を取り戻し、人々の暮らしの一部に花緑が寄り添うきっかけとなるフェアとなるよう心から願っております。

ゴを用いた市民参加型の花畠づくりも行われました。

協賛会場では、それぞれ地域のデザイ

ンをモチーフにしたブランコ型シンボルディスプレイや花迷路、花壇整備が進められました。

4. 感染対策しながらの開催

3月19日の開幕が近づくにつれ、新型コロナウイルスの感染拡大が世界的に広がる中、さまざまな行催事が自粛となっていました。

フェア開催についても是非が議論されました。最終的に会場は開かれるがすべての行催事は中止し開場されることになりました。集中展開期間中のメイン会場入場者は14万余となりました。心を込めて整備管理した会場へ足を運んでいただけなかったのは残念でしたが、来場された方からは多くの暖かい励ましやねぎらいの言葉を掛けてもらい、こちらが元気をもらう場面も多くありました。5月24日でいったんメイン会場は閉じましたが、多くの残念がる市民の声を受けて、多くの花修景を残して8月に再度会場を開放しました。

8月頃からはややコロナ感染拡大の状況の落ち着きもあり協賛会場では、さまざまな緑化に関連した講習会やシンポジウム、イベント等が規模を縮小しながらも開催されました。

10月17日の涌井史郎先生をお迎えた都市緑化シンポジウム「花と緑が魅せるひろしまの未来」では定員を超す申込があり、ライブ配信も含め多くの方への情報発信ができたものと思います。

メイン会場内では、閉幕まで実行委員会の主催イベントは実施されませんでしたが、設計者・緑化関連団体など有志での自主イベント「はなのわマルシェ」を開幕最後の3日間で開催することにし



市民参加によるたねダンゴ植付



最終3日間で「はなのわマルシェ」を実施しました。

急遽の企画立てにも関わらず会場を彩った多肉植物を活用しての寄せ植え教室などをはじめ、約100店舗の花卉販売やワークショップ、飲食などの出展者が参加をしてくれました。

感染症対策を実施しながら、3日間で約2万人の方に花緑に触れ合う機会を持つもらいました。最初で最後の行事となりました閉会式も終了し、無事閉幕を迎えました。本フェア開催に際して支えていただきました多くの関係者に感謝申し上げます。



閉会式にて、(公財)都市緑化機構 高梨理事長より熊本県知事にバトンタッチ

安全・安心対策の推進など予算・税制等に関する要望を行う

日造協は、令和3年度予算・税制等に関する要望について11月10日、自由民主党予算・税制等に関する政策懇談会において行つた。当日は、日造協の田丸敬三副会長が出席。会議では、田丸副会長から令和3年度予算・税制等の要望を下記のとおり行いました。

一、都市公園等関係予算の確保・拡大

二、都市公園のストック再編、安全・安

心対策、長寿命化対策の支援の推進

三、東日本大震災復興事業予算及び熊本



地震復興関係予算の確保

四、市民緑地認定制度に係る固定資産税等の特例措置の延長等

ふる
と自慢
新潟県

鳥屋野潟の白鳥と日本酒は圧巻



白鳥



田んぼの中の白鳥

新潟の冬と言えば何が思
いつかびますか？多くの方
は「雪」だと思います。

東京の友人には「授業
でスキーするんでしょ？」
「玄関は2階にあるんだよ
ね？」などと聞かれたも
のですが…答えはNO！で
す。

私の住む新潟市は海に近
いので、そこまで豪雪地帯
ではありません。そんな新
潟市の冬のオススメを紹介したいと思
います。

◆
新潟は白鳥の飛来地です。お隣の阿賀
野市にある瓢湖が有名ですが、新潟市内

にも多くの白鳥がやってきて、当社の目
の前にある「鳥屋野潟」も白鳥の寝床に
なっています。

白鳥たちは、屋間はエサをもとめてそ
こら中の田んぼに散っていきます。交通
量の多い国道沿いや市街地に近い田んぼ
にもたくさんいるので、県外から来られた方
は近くで白鳥が見られることに驚き
感動されるようです。

◆
新潟と言えば忘れてはならないのが日
本酒！毎年3月には「にいがた酒の陣」
というイベントが開催されます。

県内ほぼすべての酒蔵が集い、500
種類ものお酒を飲めるという呑兵衛には
夢のようなイベントです。

2020年、2021年は感染症の影響で



自然の中で楽しむ秋田の郷土料理

（株）秋田県支
部 彩樂也香園

今は、空前のブームともい
われるキャンプ。私も数年前か
らキャンプに夢中になっていて、
コツコツとキャンプギアを集め
ているところです。

今年度より、弊社でも業務の一
環としてキャンプ場とパークゴ
ルフ場の運営に携わるようにな
り、より一層キャンプが身近にな
りました。

◆
テントの設営や撤収作業、帰つ
てからの後片付けなど、手間もか
かるのですが、自然の中にいると
心地の良い時間を過ごすことが
でき、子供たちとの触れ合いも増
えますし、なによりも、外で作る
料理が美味しく感じる事ができ
るのがキャンプの楽しいところ
です。

◆
先日も、家族と友人を誘って
キャンプを楽しみました。

この日のメニューは、秋田名物
きりたんぽ。寒い季節になると、
秋田では鍋物できりたんぽ鍋をよ
く食べるので、外で食べる鍋
もまた、格別な美味しさでした。

新米が出てくると、きりたんぽ
もスーパーに並ぶのですが、今回
は子供と一緒に手作りしました。

◆
炊き立てのご飯を漬したものを、丸めて串に刺



きりたんぽ鍋

し、炭火で焼き色を付け、比内地鶏ベース
のスープで煮込んだ野菜が入った鍋の中
へ。

形が崩れてしまったものもありましたが、
共同作業で作りあげたきりたんぽ鍋を、
仲間と一緒に自然の中で味わうという体
験。子供たちの学びにも繋がったのではな
いかと思います。

また来春、キャンプに行くのが楽しみで
す。



建退共からのお知らせ



0120-300-424

※ご遺族の方も受給対象です。

○ 下記の条件を満たす方は、まずお電話でお問い合わせ下さい。※条件を満たしても受給できない場合がございます。

年齢問わず
建設業界で
2年以上
働いたことのある方

建設業退職金
共済手帳
を持っていた方



退職金
未受領
の可能性がある方

■受付時間は、土曜・日曜・祝日、年末年始を除く平日の
9:00~17:00(おかげ間違のないよう、ご利用の際は番号を
よくお確かめください。) ■受付期間は、令和2年12月1日
(火)~令和3年1月29日(金)となっています。受付期間を過ぎま
すと不通となりますことをご了承ください。 ■大変混雑する
ことが予想されますので、かかりにくい場合は、いったん
切っておかけ直しください。

●お問合せ頂いた内容をもとに、調査をし、結果を文書にて回答
いたします。なお、こちらからお電話することはできません。
●調査には時間を要しますことをあらかじめご了承ください。
●お預かりした個人情報は、法令等に基づき適正な管理と保護に
努めるとともに、加入照会業務上の必要な範囲内で利用致します
のでご了承ください。 ●ご不明な点がありましたら、建退共の
ホームページでご確認ください。



けんたいきょう
独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1丁目24番1号

TEL 03-6731-2866

建退共 検索